



2020年度 歴楽講座 第2回



城郭の考古学 最近の話題

城郭の調査は、縄張り研究のほか、考古学的手法を用いることが多くあります。特に最近では発掘調査だけでなく、空中写真や地形断面の分析、航空レーザー測量などの手段も用いた調査が行われるようになりました。2016年には京都の聚楽第の外堀などの正確な位置が、発掘することなく、表面波探査によって判明しました。また航空レーザー測量では樹木にさえぎられることなく、山城の郭、堀切などの遺構の詳細がいろいろな場所で確認されています。

今回、城郭の考古学的な調査がどのように行われ、何が分かったのか、いくつかの事例を紹介しようと思います。

日時：2020年 8月23日(日) 13時～15時まで (12時30分開場)

場所：アミュゼ柏 会議室 B

柏市柏6丁目2-22 ⇒ アクセス: 柏駅東口より徒歩7分

費用：300円(資料代)



最近天守閣や外堀の位置が判明した聚楽第
 (『聚楽第屏風圖』部分 (三井記念美術館所蔵))

その他: 申込不要ですが、受付時名簿に記入頂きます。

新型コロナウイルスの感染防止のため、皆様も

マスク、手洗い・うがいなど感染防止に留意されておいでください。

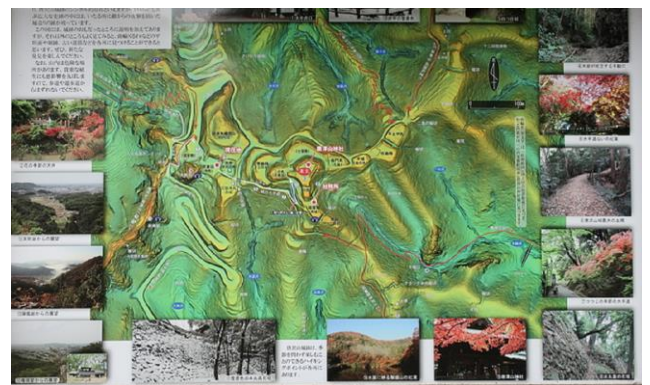
会員募集中。

駐車場は隣接してありますが、有料です。

主催: 手賀沼と松ヶ崎城の歴史を考える会

【お問合せ先】

Mail: info@matsugasaki-jo.net 森まで



レーザー測量図をもとにした佐野唐沢山城跡図
 (栃木県佐野市)

手賀沼と松ヶ崎城の歴史を考える会のご紹介

松ヶ崎城の保全とともに、地域の歴史や自然の研究を行い、次世代につなげていきたいと思っています。

会の活動: 「歴楽講座」、その他見学会、講演会などのイベント、松ヶ崎城祭りなど
 (年会費 2千円 千葉銀行柏支店 普通口座 口座番号 3461475)

HPのURLは <http://www.matsugasaki-jo.net>